

まちの話だい

4月14日 | 茶業繁栄を祈る献茶

島田市茶業振興協会が主催する「献茶式」が大井神社拝殿で執り行われました。

市内の茶業関係者が出席し、島田市茶手揉み保存会島田支部による手もみ新茶を支部長が祭壇に献上。出席者は順番に玉串をささげて礼拝し、本年の茶業繁栄と無病息災を祈願しました。今回は祈願祭を中止し、例年より規模を縮小した献茶式となりました。



4月6日 | 地域の新たな名物に

伊久美地区の旧農産物加工体験施設「やまゆり」横の農地で、ビール主原料であるホップの植え付けが行われました。

同施設での醸造を計画しているのは、合同会社ビアホップおおいがわ。この日は、地域の農家やクラフトビール関係者らが、圃場に並んだ4本の棚に苗を植え付けました。参加者は、地ビール誕生への期待に胸を膨らませていました。

トピックス

5000 歩会が 28 年の歴史に幕



3月28日、ローズアリーナで「島田5000歩会」の解散式が行われました。

解散式では、創設者の福世もと子氏があいさつ。これまでの活動や思い出を、集まった会員とともに振り返りました。歴代会長に花束が贈呈されると、会場内で大きな拍手が起きました。同会には、1992年の創設から28年間、市民の健康増進の一翼を担うウォーキングの普及にご尽力いただきました。長い間、本当にありがとうございました。

